

人体暴露電磁環境調査報告書

見本

20●●年●月●日

調査項目 誘導加熱装置の漏洩電磁界の測定・調査

調査実施場所 ●●県●●市●●-●●

調査日 20●●年●月●日

依頼主 株式会社●●●●●● ●●部 ●●●●●様

調査使用機器 高周波電磁界測定装置 NBM-520、NardaSTS 社(ドイツ)製
(製造番号：C-0130)
低周波電磁界測定装置 ELT-400、NardaSTS 社(ドイツ)製
(製造番号：J-0048)

調査実施者 メディカル・エイド株式会社
松井 英樹 五十嵐 悠

報告者 住所 大阪府和泉市テクノステージ 3-1-1
いずみテクノサポートセンターRF205
名称 メディカル・エイド株式会社
代表者氏名 代表取締役 松井 英樹

本報告書の内容は、報告書に記載されている方法、場所及び器材で調査試験を行った結果について述べているものである。

見本

目次

1. 試験の目的	1
2. ICNIRP の人体防護ガイドラインについて	1
(ア) ICNIRP とは	1
(イ) 放射線（電離放射線）と電磁界（非電離放射線）の違い	1
(ウ) 電磁界の人体への影響について	1
(エ) ICNIRP の人体防護ガイドラインとは	1
(オ) ICNIRP の安全基準に対する相対評価とは	2
(カ) ICNIRP 安全基準の「公衆」と「労働」	2
3. 計測機器による電磁環境調査	3
磁界暴露レベル計測表	4
対象機器の電磁界測定結果	5
4. 調査報告のまとめ	7